

青空に舞う 横須賀凧



伝統の凧を揚げる参加者＝掛川市山崎

掛川の愛好会 平和と健康願ひ揚げ初め

掛川市の凧（たこ）揚げ愛好家グループ「遠州横須賀凧一二三会」は3日、同市山崎で凧の揚げ初めを行った。伝統の凧が青空に舞い、参加者は1年の平和と家族の健康を願った。

掛川、袋井、磐田の3市から6団体約20人が臨んだ。参加者は上空の風の強さを見極めて手際よく糸を操り、各地の伝統凧を空高く揚げた。「巴（とも

え）」や「とんがり」「べかっこう」など独特な形状と色彩の凧を見上げながら、それぞれの特徴や凧揚げ技術などを披露し合う団体間交流も楽しんだ。

38回目を迎えた新春の恒例行事。一二三会の内藤剛代表(63)は「災害や争いがない平和な年になってほしい。伝統継承の決意も新たにしたい」と話した。

（掛川支局・高林和徳）

記事を読んで、問いに答えましょう。

①記事の凧揚げは、どんな場所で行っていますか。

（例）稲を刈り取った後の田んぼ

②この凧揚げは、どんなことを願って行いましたか。

（例）1年の平和と健康、災害や争いのない平和な年

③独特の形状や色彩の「伝統凧」の例を記事中から3つ抜き出して書きましょう。

（ 巴（ともえ） ） （ とんがり ） （ べかっこう ）

④この「伝統凧」の揚げ初めはどんなところが楽しそうですか。30字以内で書きましょう（句読点を含みます）。

（例）

・上空の風の強さを見極めて手際よく糸を操るところ。（24字）

・伝統凧の特徴や凧揚げ技術を披露し合って交流するところ。（27字） など

年 組 名 前